



こんにちは 日本共産党府議会議員
さこ祐仁 議会報告

五月臨時議会終わる 府民の思いに応える原発ゼロを！

今議会は大阪原発3、4号機の再稼働と夏の電力需給について、全員協議会、常任、特別委員会で質疑が行われました。

その中で、第一に再稼働はなんらの道理もなく、第二に科学的知見のかけらもない無謀な政治判断であり、第三に府民の避難・防災・安全対策も全く見通しが立たない状況で、第四に再稼働と電力不足を天秤にかけること自身が誤りであることを京都府自身も認め、第五に電力需給も乗り切れる見通しがあることが明らかになりました。

また共産党府会議員団として、第一に知事が再稼働を認めない府民の願いに応える立場に立った対応を行うこと、第二に政府に対して「再稼働ゼロ」から「原発ゼロ」への政策的転換をはかることを京都府に求めました。

しかし問題は、議会が閉会してから始まりました。私たちが帰る準備をしているときに、京都府防災・原子力安全課から「滋賀県が実施した放射性物質の拡散予測結果に関する情報の公開について」のペーパーが配布されました。これは滋賀県が独自に実施し、昨年11月に作製した大飯原発で福島第一原発事故と同規模の事故が発生した場合の放射性物質の拡散のシミュ

レーションを住民団体が情報公開条例に基づいて公開請求があり公開された資料でした。

シミュレーションでは、京都府の八幡市の一部までが避難区域、京都市内の北区や右京区がコンクリート建屋内に避難が必要になる予測でした。

この資料については、昨年の決算委員会、12月と2月議会、予算委員会などで京都府に明らかにするように請求してきましたが、京都府はスピーディで放射能拡散予測を行なっているとして一貫して明らかにしてきませんでした。

議会が終わってから公表する京都府の態度は許されません。原発ゼロをめざして引き続き頑張っていきます。

5月25日、5月臨時議会閉会后
 上京区古武邸で開催された
 北上革新懇の総会に参加



西陣消防分団・消防査閲 激励会
 5月26日西陣中央小学校にて



消費税増税ストップ！
 費税廃止上京区連絡会が宣伝行動



5月24日 夕方6時から7時は、千本今出川交差点で、消費税廃止上京区連絡会のみなさんと一緒に署名、マイクから訴えを行いました。

「なぜ消費税増税は駄目なのか？ 公平な負担をする税制ではないか？」など質問もあり、「大企業や大金持ちを優遇する仕組みになっていること、ムダ遣いをやめ、富裕層に税金をかけるなど 応能負担の税制に立ちかえること」の必要性などを話しながら、納得してもらい署名もしてもらうなど反応のよさにやっぱり消費税増税反対の世論が高まっていることを確信しました。



日本共産党大演説会
 志位和夫委員長が訴えます
 6月16日（土）午後2時より
 みやこめっせ 左京区岡崎
 消費税増税しなくても社会保障充実・財政再建できるビジョン、原発ゼロの日本の実現、外交ビジョンなど、閉塞感を打ち破る展望を縦横に訴えます。